

報告事項 ク

「船上山少年自然の家40周年記念式典」の実施結果について

「船上山少年自然の家40周年記念式典」の実施結果について別紙のとおり報告します。

平成29年11月22日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

「船上山少年自然の家40周年記念式典」の実施結果について

平成29年11月22日
社会教育課

青少年の健全育成を目的として開設された県立船上山少年自然の家が今年で開所40周年を迎えたことについて、関係者が一堂に会して祝うとともに、今日まで所の発展のために尽力いただいた関係機関、関係各位に感謝の意を表し、さらなる所の発展に向けて決意を新たにしました。

【概要】

- (1) 開催日時 平成29年11月2日(木) 午前10時から
- (2) 会 場 県立船上山少年自然の家
- (3) 参 集 者 県議会議員、中部地区市町村関係者、学校関係者、元職員等 約80人
- (4) 式典の内容
記念式典 午前10時～10時50分
記念写真撮影、ダム湖カヌー艇庫視察(希望者)



○県立船上山少年自然の家の概要：

- ・開 所 昭和52年7月
- ・定 員 200名
- ・所在地 東伯郡琴浦町山川
- ・県立船上山少年自然の家の設置目的
子どもたちに恵まれた大自然の中での自然探究や野外活動を提供することを通じ、豊かな情操を養うとともに、集団宿泊生活を通じて「自立・友情・協力・奉仕」の精神を体得し、心身共に健やかな子どもを育成する。
- ・指定管理委託 指定管理者：TKSS・富士総合警備保障共同企業体
- ・利用状況(平成28年度) 利用団体数：262団体、年間利用者数：23,266人
- ・県立船上山少年自然の家設置経緯
昭和40年代後半 中部地区行政振興協議会、赤碓町等からの設置の陳情
昭和52年6月 施設完成、竣工
7月 開所・事業開始(施設の管理運営は財団法人鳥取県教育文化財団に委託)
- ・近年の主な出来事
平成24年8月～平成25年12月 宿泊棟・体育館耐震改修工事
平成26年7月 カヌー艇庫完成
平成28年4月 施設の管理運営の一部に「指定管理制度」を導入
同 4月 利用者100万人突破、記念式典を開催